

16. 第 25 回高木レクチャーについて

第 25 回高木レクチャーは

日時：2025 年 10 月 18 日(土)－19 日(日)

場所：東京大学大学院数理科学研究科

講演者：

- Noga Alon (Princeton University)
“Graph-Codes: Problems, Results
and Methods”
(グラフ符号の理論：結果と手法)
- Fanny Kassel (Institut des Hautes
Études Scientifiques)
“Discrete Subgroups of Lie Groups
and Proper Actions”
(リー群の離散部分群と固有な作用)
- W. Hugh Woodin (Harvard University)
Lecture 1: “The AD^+ Duality Program”
(AD^+ 双対性プログラム)
Lecture 2: “The HOD Conjecture and
the Ultimate L Conjecture”
(HOD 予想と Ultimate L 予想)

主催：日本数学会

東京大学大学院数理科学研究科

協力：Japanese Journal of Mathematics

日仏数学連携拠点

組織委員：小野薫，河東泰之，熊谷隆，

小林俊行，斎藤毅，中島啓

の予定で開催いたします。(9 月末日時点)

講演はそれぞれ 2 回ずつ行われます。最新情

報は高木レクチャーの HP

[https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~toshi/
takagi_jp/](https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~toshi/takagi_jp/)

をご覧ください。

2006 年に創刊された Japanese Journal of Mathematics (JJM) 3rd Series は、「新しい創造を引き起こすような研究総説論文」を掲載するジャーナルです。この趣旨に沿ったご投稿を歓迎しております。

JJM のホームページ

<https://www.mathsoc.jp/JJM/>

では、最新の情報とともに、JJM 3rd Series にアクセプトされた論文のアブストラクトを英語と日本語で掲載しています。

(小林俊行 記)